

平成29(2017)年度 宮城県

生活支援コーディネーター (地域支え合い推進員) 養成研修+応用講座



宮城県生活支援コーディネーター
養成研修+応用講座
2017

主催:宮城県
運営:全国コミュニティライフサポートセンター

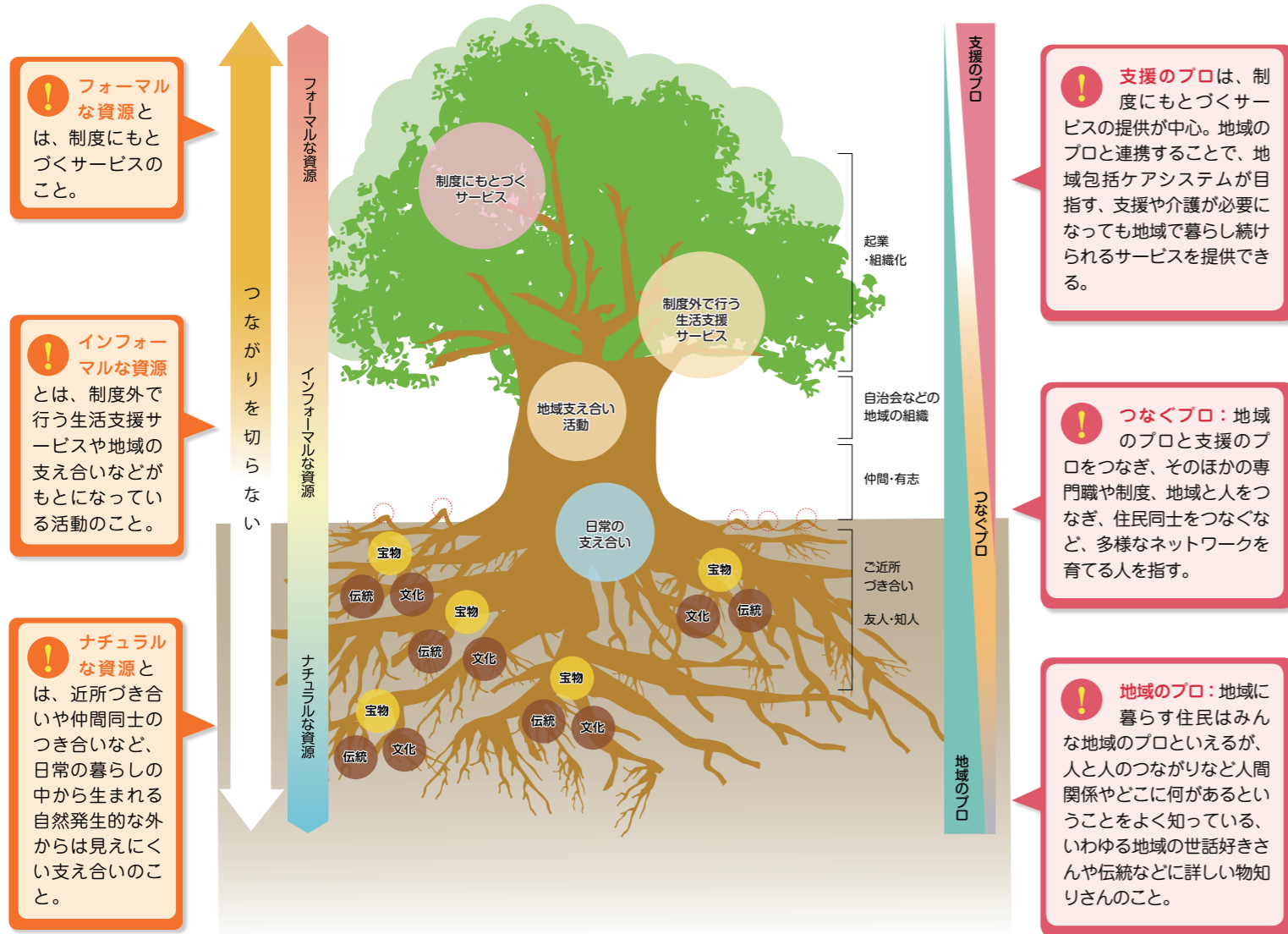
■ 宮城県生活支援コーディネーター養成研修＋応用講座の目指すもの ■

平成27(2015)年4月の介護保険の改正により、地域の支え合いの活動の発掘や、活動と関係者や機関とのネットワークなどを通じて、暮らしやすい地域づくりを推進する「生活支援コーディネーター(地域支え合い推進員)」が新たに創設されました。

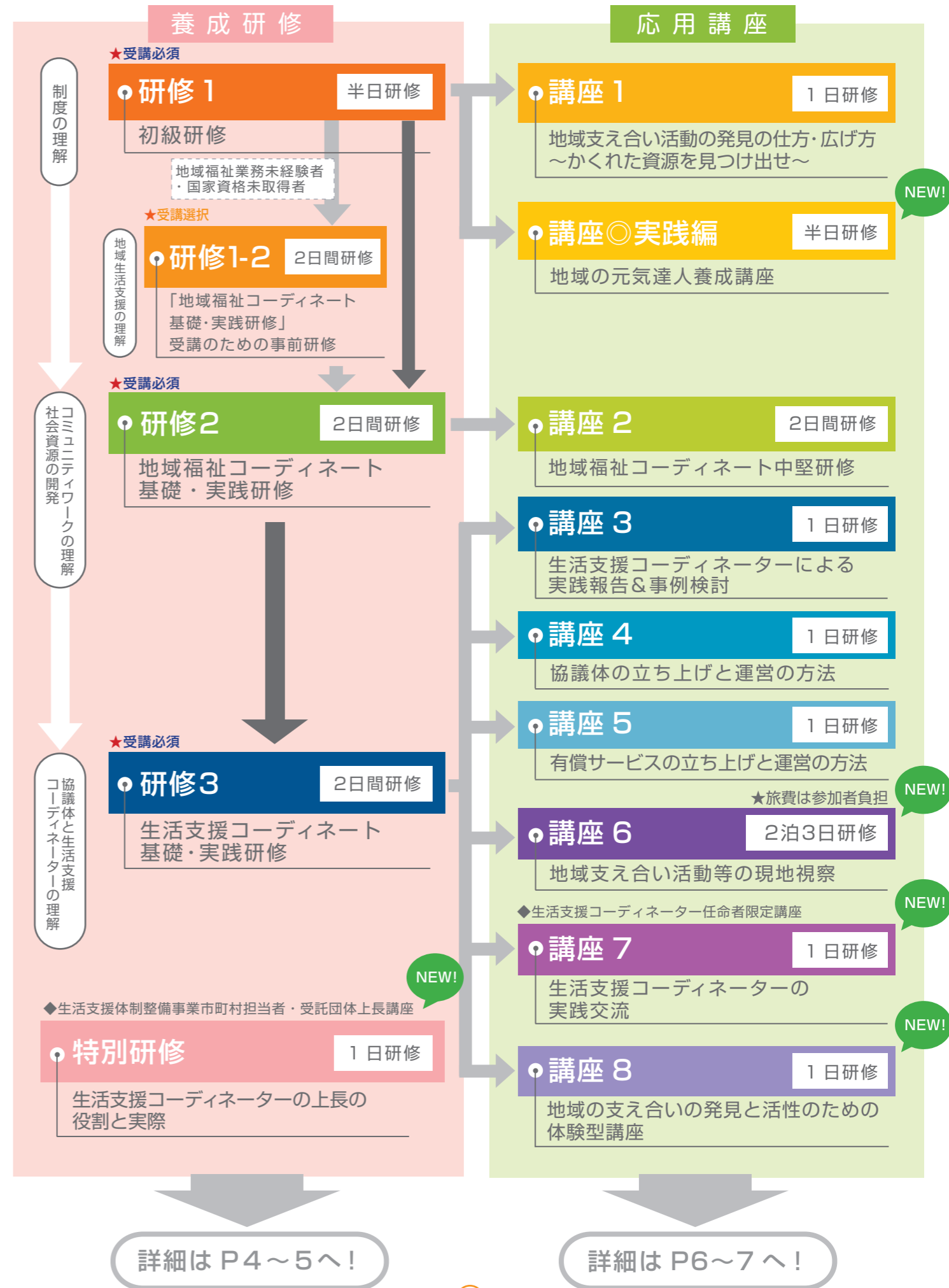
生活支援コーディネーターは、市区町村域(第1層)や中学校区域(第2層)に配置されることが想定されていますが、地域のさまざまな団体や機関の住民や専門職と、また配置された団体や機関の内部のさまざまな専門職との協働が求められています。また、市町村によっては、住民の暮らしにより密着した小学校区や自治会・町内会・行政区を第3層と位置づけ、「地域づくりの木(下図)」の「日常の支え合い」や「地域支え合い活動」の推進に積極的に取り組んでいます。

こうした特性を活かすため、宮城県では、この研修を「生活支援コーディネーター」として配置された人たちのみを対象とするのではなく、生活支援コーディネーターと協働して活動する住民や専門職も一緒に受講して、チームで暮らしやすい地域づくりが進められるような体制づくりを目指して開催します。

地域づくりの木



平成29年度 宮城県生活支援コーディネーター養成研修＋応用講座 体系図



生活支援コーディネーター養成研修

生活支援コーディネーター（地域支え合い推進員）は、協議体をはじめ、地域の住民や自治会・町内会・行政区や地区社会福祉協議会、地区民生委員児童委員協議会、老人クラブなどの地縁組織、行政や地域包括支援センター、市町村社会福祉協議会などの関係機関・団体や専門職と、密接に協議しながら、地域における生活支援の体制づくりに取り組んでいく必要があります。

そのため、宮城県では、生活支援コーディネーターの任にあたる方に加え、生活支援コーディネーターと協働する住民や専門職、生活支援コーディネーター業務を受託する法人の管理者並びに専門職、生活支援サービスの体制整備（生活支援コーディネーターと協議体）を担当する行政職員などに対し、次の段階別の3研修を実施します。

宮城県では、「研修3」までの受講をもって、生活支援コーディネーター養成研修の修了者としてします。

なお今年度新たに、生活支援体制整備を担当する市町村の担当者や受託法人向けの「特別研修」が加わりました。

受講要件

1. 受講する方は、【研修1】【研修2】【研修3】を順に受講してください。
2. 地域福祉業務の未経験者や各種国家資格の未取得者で【研修2】を受講する予定者は、【研修1-2】を必ず受講してください。
3. 申し込みは先着順で、定員を満了次第締め切らせていただきます。
(生活支援コーディネーターの任にあたる方で受講を急ぐ方は、別途ご相談ください)
4. 【特別研修】は、生活支援体制整備の市町村担当者・受託団体上長以外はお申し込みできません。

★受講必須

研修1

半日研修

初級研修

介護保険の改正の趣旨、新しい総合事業と生活支援サービスの体制整備（協議体の設置と生活支援コーディネーターの配置）を含む地域支援事業とは何かを学びます。

制度
の理解

会場・日時		講師
白石会場	5月19日(金) 白石市いきいきプラザ	高橋 誠一 氏 東北福祉大学 総合マネジメント学部 教授
仙台会場①	6月1日(木) 宮城県本町第三分庁舎	
大崎会場	6月2日(金) 宮城県大崎合同庁舎	
東松島会場	6月22日(木) 矢本東市民センター	
気仙沼会場	6月23日(金) 気仙沼保健福祉事務所	
仙台会場②	10月5日(木) 宮城県本町第三分庁舎	
☆研修時間 / 13:00~16:30 定員 80人		池田 昌弘 氏 全国コミュニティライフサポートセンター 理事長

研修1を修了した地域福祉業務未経験者・各種国家資格未取得者

研修1-2

2日間研修

「地域福祉コーディネート基礎・実践研修」 受講のための事前研修

地域福祉コーディネート基礎・実践研修を受講するにあたり、その理解促進のための事前研修を実施します。

★受講選択

地域
生活支援
の理解

会場・日時		講師
仙台会場①	7月11日(火)~12日(水) エスポールみやぎ	永坂 美晴 氏 兵庫県明石市望海在宅介護支援センター センター長 山本 信也 氏 兵庫県宝塚市社会福祉協議会 地域福祉部 地区担当課 課長 岩城 和志 氏 兵庫県淡路市社会福祉協議会 参事
仙台会場②	11月14日(火)~15日(水) 宮城県本町第三分庁舎	
☆研修時間(両日) / 9:30~16:30 定員 100人		

4

特別 研修

1日研修

◇生活支援体制整備の市町村担当者・受託団体上長限定講座

生活支援コーディネーターの 上長の役割と実際

NEW

この研修では、市町村の担当者や受託団体の上長(事務局長やセンター長、部課係長など)が、生活支援コーディネーターの業務の実際に触れながら、事業内容の共有と上長の役割を確認します。

会場・日時		講師
仙台会場	1月18日(木) 宮城県本町第三分庁舎	大坂 純 氏 東北子ども福祉専門学院 副学院長 高橋 誠一 氏 東北福祉大学 総合マネジメント学部 教授 志水 田鶴子 氏 仙台白百合女子大学 人間学部 准教授
☆研修時間 / 9:30~16:30 定員 50人		

★受講必須

研修2

2日間研修

地域福祉コーディネート 基礎・実践研修

生活支援コーディネーターの活動の基盤となる地域福祉コーディネートの基礎と実践(コミュニティワークの理解、社会資源の開発など)を学びます。

コミュニティ
ワークの理解
社会資源
の開発

研修1を修了した
地域福祉業務経験者、
各種国家資格有取得者

会場・日時		講師
仙台会場①	8月9日(水)~10日(木) 仙都會館	藤井 博志 氏 関西学院大学 人間福祉学部 教授
仙台会場②	2月5日(月)~6日(火) エスポールみやぎ	
☆研修時間(両日) / 9:30~16:30 定員 100人		

研修2修了者

研修1-2
修了者

研修3

2日間研修

生活支援コーディネート 基礎・実践研修

制度改正の趣旨、協議体の設置と運営、生活支援コーディネーターの役割と具体的な活動、地域資源の開発の方法などを体系的に学びます。

協議体と
生活支援
コーディネーター
の理解

会場・日時		講師
仙台会場①	9月7日(木)~8日(金) 宮城県自治会館	大坂 純 氏 東北子ども福祉専門学院 副学院長 高橋 誠一 氏 東北福祉大学 総合マネジメント学部 教授 志水 田鶴子 氏 仙台白百合女子大学 人間学部 准教授
仙台会場②	3月8日(木)~9日(金) 宮城県自治会館	
☆研修時間(両日) / 9:30~16:30 定員 100人		

5

※研修3まで修了された方には、修了証書を発行します。

生活支援コーディネーター 応用講座

応用講座は、養成研修の修了段階に応じて、具体的な活動をより実践的に、あるいは体験的に学ぶものです。今年度は、生活支援コーディネーターのさらなる実践力アップを目指して、3つの講座を新たに開講します。

受講要件

1. 多数の申し込みがあった際は、生活支援コーディネーターの任にあたる方を優先します。
2. 【研修1 初級研修】の修了者は、【講座1 および実践編】を受講できます。
3. 【研修2 地域福祉コーディネート基礎・実践研修】の修了者は、【講座1～2】を受講できます。
4. 【研修3 生活支援コーディネート基礎・実践研修】の修了者は、【講座1～8】を受講できます。

講座1

1日研修

地域支え合い活動の発見の仕方・広げ方 ～かくれた資源を見つけ出せ～

地域に出かけて住民の暮らしぶりを聞き(まじる)、そこからつながりや支え合いの営みを知る(見つける)など、生活支援コーディネーターが日常の営みを活かし、広げていく方法を学びます。

会場・日時		講師
仙台会場	7月4日(火) 宮城県自治会館	大坂 純氏 東北こども福祉専門学院 副学院長 池田 昌弘氏 全国コミュニティライフサポートセンター 理事長 木村 利浩氏 全国コミュニティライフサポートセンター 主査
大崎会場	7月25日(火) 大崎建設産業会館	
☆研修時間 / 9:30～16:30 定員60人		

講座 ◎実践編 半日研修

★NEW 地域の元気達人養成講座

地域支え合い活動や生きがい仕事など、地域で生き生きと住民力を発揮する達人たちの極意を紹介し、楽しく豊かに地域で暮らすためのヒントを学びます。

会場・日時		講師
川崎会場	9月12日(火) 川崎町健康福祉センター	酒井 保氏 ご近所福祉クリエイター
仙台会場	9月13日(水) 宮城県自治会館	
栗原会場	10月3日(火) 栗原市市民活動支援センター	
☆研修時間 / 13:00～15:00 定員60人		

講座2

2日間研修

地域福祉コーディネート中堅研修

地域福祉コーディネート基礎・実践研修の修了者を対象に、地域自立生活支援事例やコミュニティワーク実践事例の検討方法を学びます。

会場・日時		講師
仙台会場	2月26日(月)～27日(火) 宮城県自治会館	藤井 博志氏 関西学院大学 人間福祉学部 教授 浜上 章氏 宮城県サポートセンター支援事務所 アドバイザー 浅野 恵美氏 美里町社会福祉協議会 地域福祉課 課長 眞籠 孝史氏 東松島市社会福祉協議会 地域福祉推進係 コミュニティソーシャルワーカー
☆研修時間(両日) / 9:30～16:30 定員30人		

研修1
修了者受講可

研修2
修了者受講可

研修3
修了者受講可

講座3

1日研修

生活支援コーディネーターによる実践報告&事例検討

すでに生活支援コーディネーターとして活動している実践者から具体的な活動内容を学ぶとともに、具体的な実践事例検討をとおして、生活支援コーディネーターの役割を学びます。

会場・日時	講師
仙台会場 8月17日(木) 宮城県自治会館 ☆研修時間 / 9:30～16:30 定員60人	大坂 純氏 東北こども福祉専門学院 副学院長 高橋 誠一氏 東北福祉大学 総合マネジメント学部 教授 志水 田鶴子氏 仙台白百合女子大学 人間学部 准教授 ★ほかに実践者の登壇も予定しています

講座4

1日研修

協議体の立ち上げと運営の方法

協議体(協議の場)は、参加メンバーがワイワイガヤガヤと自由に思いを出し合うことから始まります。この講座では、協議体のつくり方や階層別の協議体の役割などを学びます。

会場・日時	講師
仙台会場 11月2日(木) エスポールみやぎ ☆研修時間 / 9:30～16:30 定員60人	高橋 誠一氏 東北福祉大学 総合マネジメント学部 教授 池田 昌弘氏 全国コミュニティライフサポートセンター 理事長 ★ほかに実践者の登壇も予定しています

講座5

1日研修

有償サービスの立ち上げと運営の方法

住民による地域の支え合いや制度によるサービスの充実と併せて、その狭間を補う有償サービスのニーズも高まっています。この講座では、日常の暮らしを地域で支え合う有償サービスの極意を学びます。

会場・日時	講師
仙台会場 11月16日(木) 宮城県本町第三分庁舎 ☆研修時間 / 9:30～16:30 定員60人	高橋 誠一氏 東北福祉大学 総合マネジメント学部 教授 池田 昌弘氏 全国コミュニティライフサポートセンター 理事長 ★ほかに実践者の登壇も予定しています

講座6

2泊3日研修

★NEW 地域支え合い活動等の現地視察

※旅費は参加者負担

別途告知

生活支援体制整備が目指す、「住民が主体となって進める支え合いの地域づくり」に長年取り組んでいる大分県中津市や兵庫県西宮市・宝塚市に伺い、実践する住民や寄り添い支援する専門職との交流をとおして、自らの地域でこれからどのように進めていくのかを考えます。

会場・日時	講師
大分県中津市視察研修 (7月下旬予定)	高橋 誠一氏 東北福祉大学 総合マネジメント学部 教授 大坂 純氏 東北こども福祉専門学院 副学院長
兵庫県西宮市・宝塚市視察研修 (10月中旬予定) 定員各10人程度	

講座7

1日研修

★NEW ◆生活支援コーディネーター任命者限定講座 生活支援コーディネーターの実践交流

生活支援コーディネーターが日々の活動を持ち寄り、実践の交流をとおしてネットワークを築くとともに、関係機関や専門職、地域住民のほか、所属団体内部でも良好な関係を築いていくための実践的な方法を学びます。

会場・日時	講師
仙台会場 11月30日(木) 宮城県本町第三分庁舎 ☆研修時間 / 9:30～16:30 定員50人	大坂 純氏 東北こども福祉専門学院 副学院長 高橋 誠一氏 東北福祉大学 総合マネジメント学部 教授 志水 田鶴子氏 仙台白百合女子大学 人間学部 准教授

講座8

1日研修
全4回連続講座

★NEW 地域の支え合いの発見と活性のための体験型講座

別途告知

住民自らが、支え合いの基盤となっている「地域でのつながり(宝物)」に気づき、宝物を発表し合うこと(自慢大会)で、地域の支え合いはより活性します。この講座では、住民研修や宝物の発表会等の実際に触れながら、考え方や具体的な取り組みの方法を学び、受講者の実践力を高めます。

※講座8の受講案内は、開催地等が決まり次第、お送りいたします。

- 1回目 宝物発見の方法と住民研修開催の手順など講義・演習
- 2回目 第1回住民研修(宝物探しのワークショップ等)への参加と講義・演習
- 3回目 第2回住民研修(発見した宝物の見える化等)への参加と講義・演習
- 4回目 宝物の発表会の準備・開催と講座のまとめ